報道発表資料

2019 年 7 月 23 日
アステリア株式会社

NTT データ東北とアステリアが ASTERIA Warp サブスクリプションパートナー契約を締結
RPA & ASTERIA Warp Core で業務自動化範囲を拡大しデジタルトランスフォーメンションを加速！

株式会社 NTT データ東北（本社：仙台市青葉区一番町 1-9-1 仙台トラストタワー21 階、代表取締役社長：濱 功明、以下 NTT データ東北）と、アステリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下 アステリア）は、企業データ連携（EAI/ESB）製品の国内市場において 12 年連続シェア No.1※製品である「ASTERIA Warp」のサブスクリプション（月額課金）型製品の販売代理店である「ASTERIA Warp サブスクリプション パートナー」契約を締結したことを発表します。

■両社がパートナー契約を締結する背景

NTT データ東北は 2017 年 9 月 29 日に国産 RPA ツール WinActor®の提供開始を始めてからこれまでに東北地域のお客さまへ数多くの導入を行い、業務自動化を支援して参りました。最近では幅広い領域で RPA ツールが導入されていることから、「大量データ処理」「複数部門の同時実行」「さまざまなサービスや基幹システムとの連携」など、より高度で複雑なニーズへの対応が求められるシーンが増えています。そこで NTT データ東北では、これらのニーズに応える連携専用ミドルウエアとしてアステリアの「ASTERIA Warp Core」と WinActor®を組み合わせて提供することで、多様化するユーザーニーズに応えることを実現。両社のシナジー効果が RPA ツールを活用した業務自動化をより一層推進すると考え、このたびのパートナー契約締結にいたりました。

■今後の業務自動化ビジネスの展開

本契約締結により、NTT データ東北では RPA を中心とした業務自動化ツールのラインアップが強化され、社内システムの連携全般に関わる課題（リアルタイム性、多重入力排除、システム改修コスト低減）の解決を強力に支援し、東北地域の IT 化推進に大きく貢献して参ります。アステリアは、ASTERIA Warp Core の東北地域における販売体制を強化し、多様化する RPA を活用した業務自動化とデータ連携のニーズに対応するミドルウエアとして、迅速にかつ低コストで、最適なソリューションの構築と企業のデジタルトランスフォーメーション実現に貢献して参ります。

NTT データは、アステリア社と NTT データ東北社による ASTERIA Warp のパートナー契約締結を心より歓迎いたします。
おかげさまで、国内 RPA 市場シェア 1 位の WinActor®/WinDirector®は、東北を含む全国各地に普及しましたが、それに伴い、お客様のニーズも高度化・複雑化しています。
NTT データは、本ニーズへの有力な解決策として WinActor®/WinDirector®と ASTERIA Warp の連携に期待しています。今後も NTT データは、アステリア社および NTT データ東北社と共に魅力的なソリューションを展開し、1 人 1 台オフィスロボットの時代を実現していきます。

株式会社 NTT データ　社会基盤ソリューション事業本部
ソーシャルイノベーション事業部　デジタルソリューション統括部
RPA ソリューション担当　課長：中川 拓也

■「WinActor®」について（Web サイト https://winactor.com/）

国内シェア 1 位の「WinActor®」は、NTT グループにより開発・利用されてきた長い歴史と豊富な導入実績に裏打ちされた機能を備えた純国産「RPA」ソリューションであり、人間の作業をただ代替えする RPA ではなく、「人間と寄り添い、互いに成長する関係を構築する RPA」を目指しています。さまざまな業界・業種において、定型業務の省力化や作業効率と品質の向上に貢献し、人材を付加価値の高い作業へ最適配置する手段として、お客さまより多くの評価を頂いております。その幅広く導入しやすく、導入後も安定して利用しやすいという特長から、3,000 社を超える企業様にご活用いただいております。（2019 年 3 月末現在）

■「ASTERIA Warp」について（Web サイト：https://www.asteria.com/jp/warp/ ）

EAI/ESB 製品の国内市場において 12 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノンプログラミングで連携できる ASTERIA Warp を主力製品とするミドルウエアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、さまざまなシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。ASTERIA Warp Core は、ASTERIA Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。さまざまなシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

■「アステリア株式会社」について（ Web サイト https://www.asteria.com/ ）

アステリア株式会社（2018 年 10 月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウエアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウエアで、大企業、中堅企業を中心に 7,783 社（2019 年 3 月末現在）の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,507 件（2019 年 3 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

※テクノ・システム・リサーチ社「2018 年ソフトウエアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」

プレスリリース 掲載 URL
https://www.asteria.com/jp/news/press/2019/07/23_02.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】
アステリア株式会社　広報・IR 室：長沼史宏 TEL:03-5718-1297 ／ E-mail: press@asteria.com

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】
アステリア株式会社　エンタープライズ本部 マーケティング部：東出 武也 TEL:03-5718-1250 ／ E-mail: pm@asteria.com

WinActor®は NTT アドバンステクノロジ株式会社の登録商標です。
アステリア、ASTERIA、Handbook はアステリア株式会社の登録商標です。本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。